◆プリセールスが新製品を触ってみた

HULFT10 for Container Services：③EFS設定編

こんにちは、HULFTプリセールス担当です。
プリセールスとは、様々な商談でお客様に製品の活用シーンをご紹介したり、お客様の要望を実現するために製品の活用方法や最適なシステム構成を提案するなど、技術面からお客様をサポートする仕事です。

今回は、2024年リリース予定の「HULFT10 for Container Services」を触ってみた内容をまとめてみました。

①事前準備編
②導入手順編
③EFS設定編　※本資料はこちらです。
④HULFT10 CLI転送編

※本資料は、11月時点の検証内容ですので記載内容に変更がある可能性もあります。

HULFT

Copyright © Saison Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.

HULFT10開発者版について

■ 公式マニュアル

https://www.hulft.com/help/ja-jp/HULFT-V10/index.htm

■ 環境構成について

カテゴリ	AWSサービス	備考
コンテナ	Amazon ECS	HULFT10 for Container Servicesで動作するコンテナアプリケーションのオーケストレーション管理を行う。
コンピューティング	Amazon EC2	HULFT10 for Container Servicesで動作するコンテナを実行するワークロード。
データベース	Amazon Aurora（MySQL）	HULFT10 for Container Servicesで利用するデータ情報を格納する。
ネットワーキングとコンテンツ配信	Amazon VPC	HULFT10 for Container Servicesで利用する仮想ネットワーク。
ネットワーキングとコンテンツ配信	Route53	HULFT10 for Container Servicesをインターネット上に公開するためのドメイン管理を行う。
ストレージ	Amazon S3	HULFT10 for Container Servicesの監査ログを保持する。
ストレージ	Amazon EFS	HULFT10 for Container Servicesの集配信のファイル格納先。HULFT10 for Container Servicesからアクセスポイントへマウントを行うため、事前に利用者側でアクセスできるように準備する必要がある。
管理とガバナンス	AWS CloudFormation	HULFT10 for Container Servicesを構成するAWSリソースの構成管理を行う。
AWSコスト管理	AWS Marketplace	HULFT10 for Container Servicesを利用するためには、AWS Marketplaceで本サービスをサブスクライブする必要がある。

Copyright © Saison Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.

HULFT10環境構成について

①事前準備・設定

Route53でドメインとホストゾーンの作成,ACM証明書発行,IAM作成

②CloudFormation1

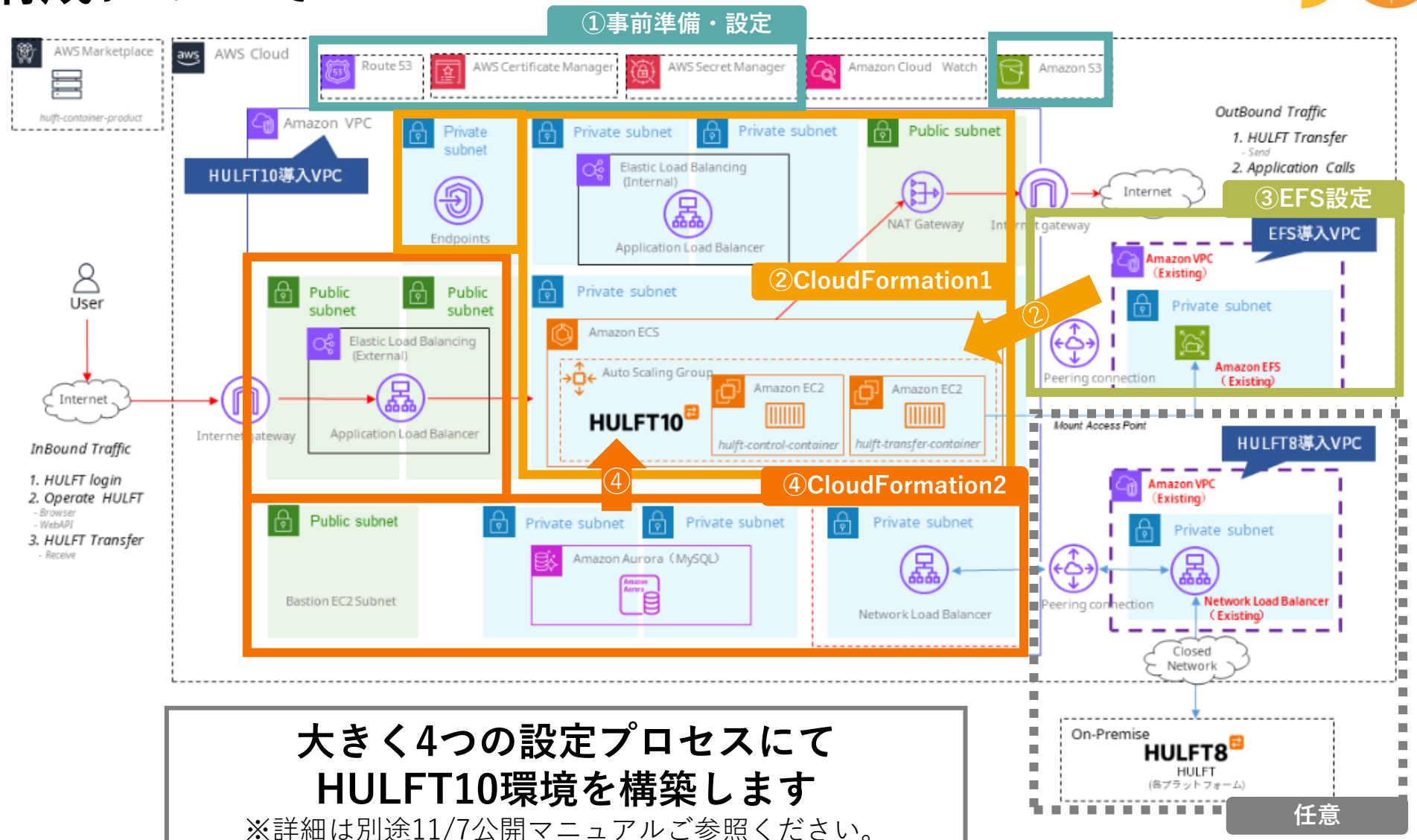
新規VPC作成、ネットワーク設定、既存VPCとPeering設定

③EFS導入VPC設定

ルートテーブルや
セキュリティグループの設定

④CloudFormation2

ECS,AuroraDB,ALBを
HULFT10導入VPCにデプロイ



大きく4つの設定プロセスにて
HULFT10環境を構築します
※詳細は別途11/7公開マニュアルご参照ください。

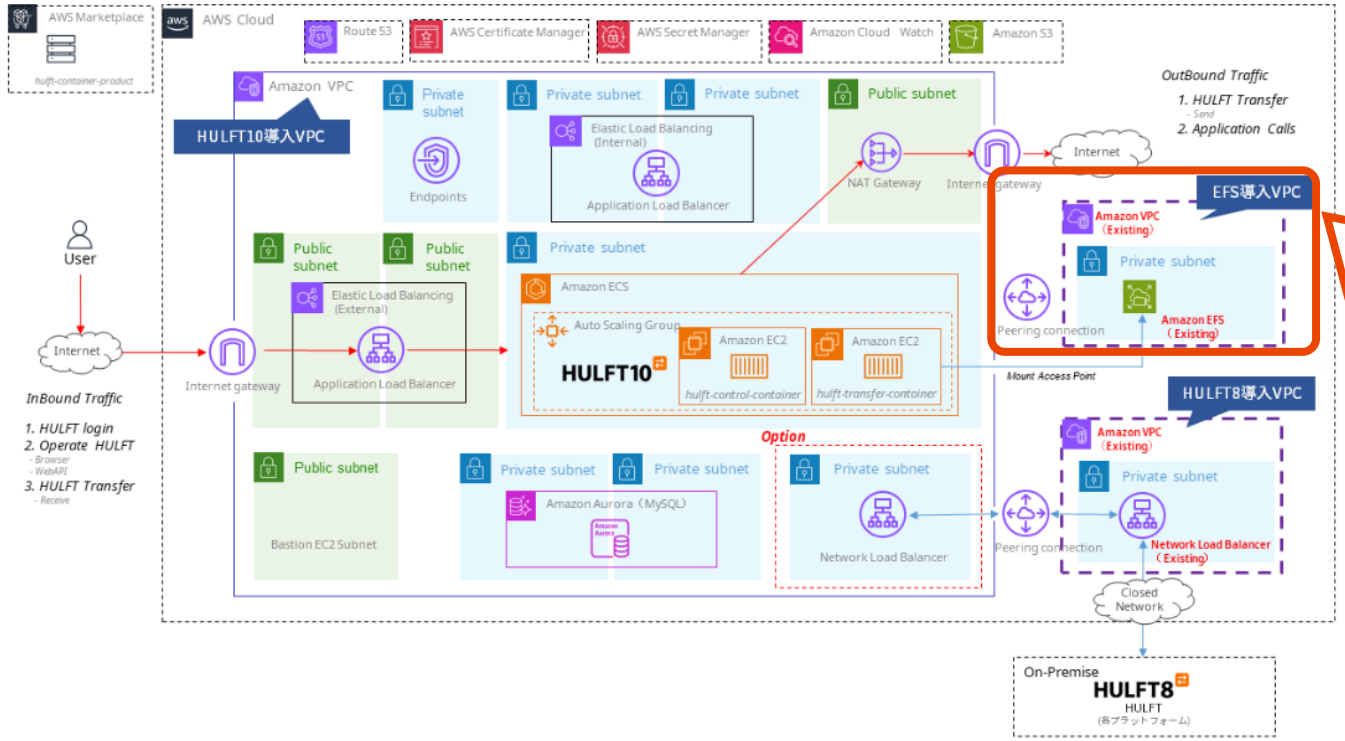
Copyright © Saison Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.

今回やること

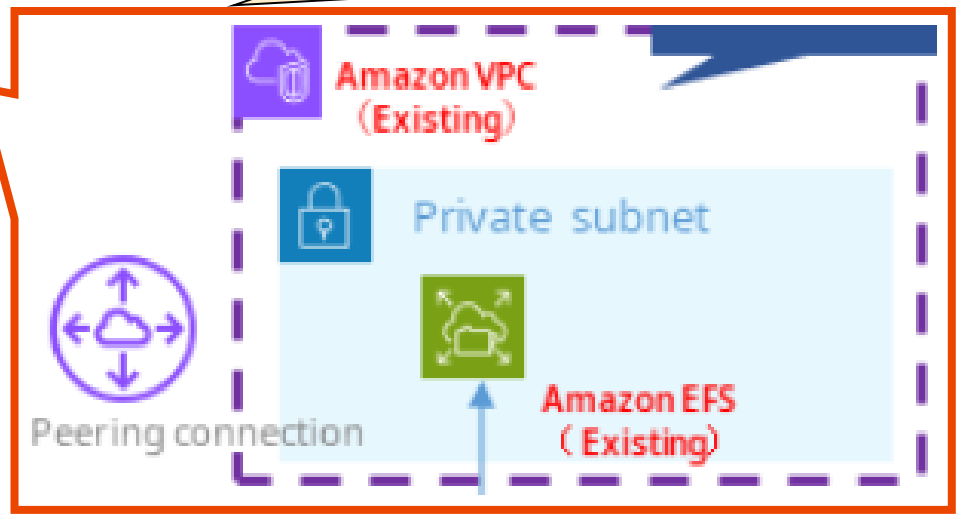
■ 導入後の設定

- **ファイルシステムのマウント**

① インスタンスの起動
② マウントポイントの確認
③ マウントの実行
④ ファイルの配置
⑤ ファイルのフルアクセス権限付与
⑥ ファイル所有者の変更



※参考）次ページに赤枠部分のクローズアップ図あり

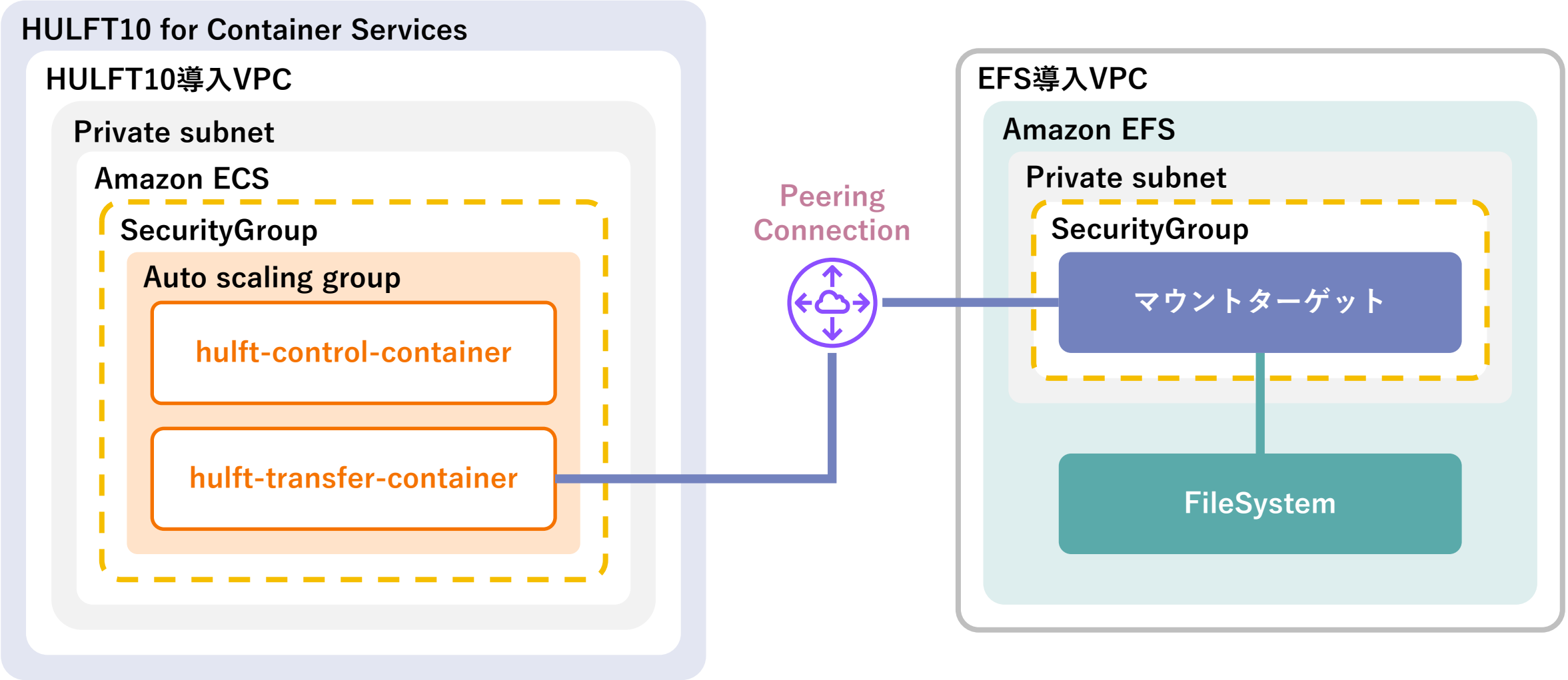


※各画面詳細は、今後変更になる可能性があります

Copyright © Saison Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.

構成図のクローズアップ

「HULFT10導入VPC」と「EFS導入VPC」の構成図（詳細）はこちらです。



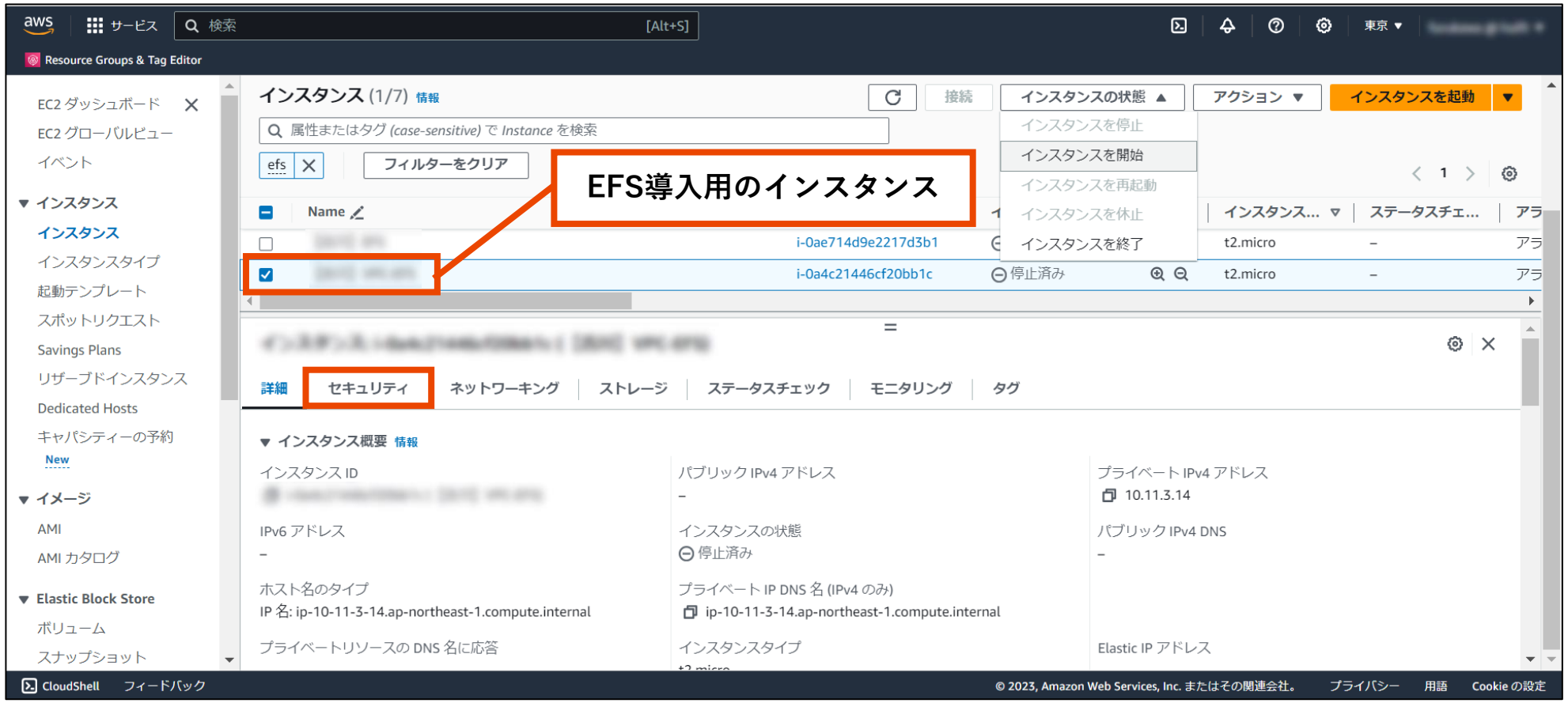
Copyright © Saison Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.

ファイルシステムのマウント

Copyright © Saison Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.

① インスタンスの起動（1/7）

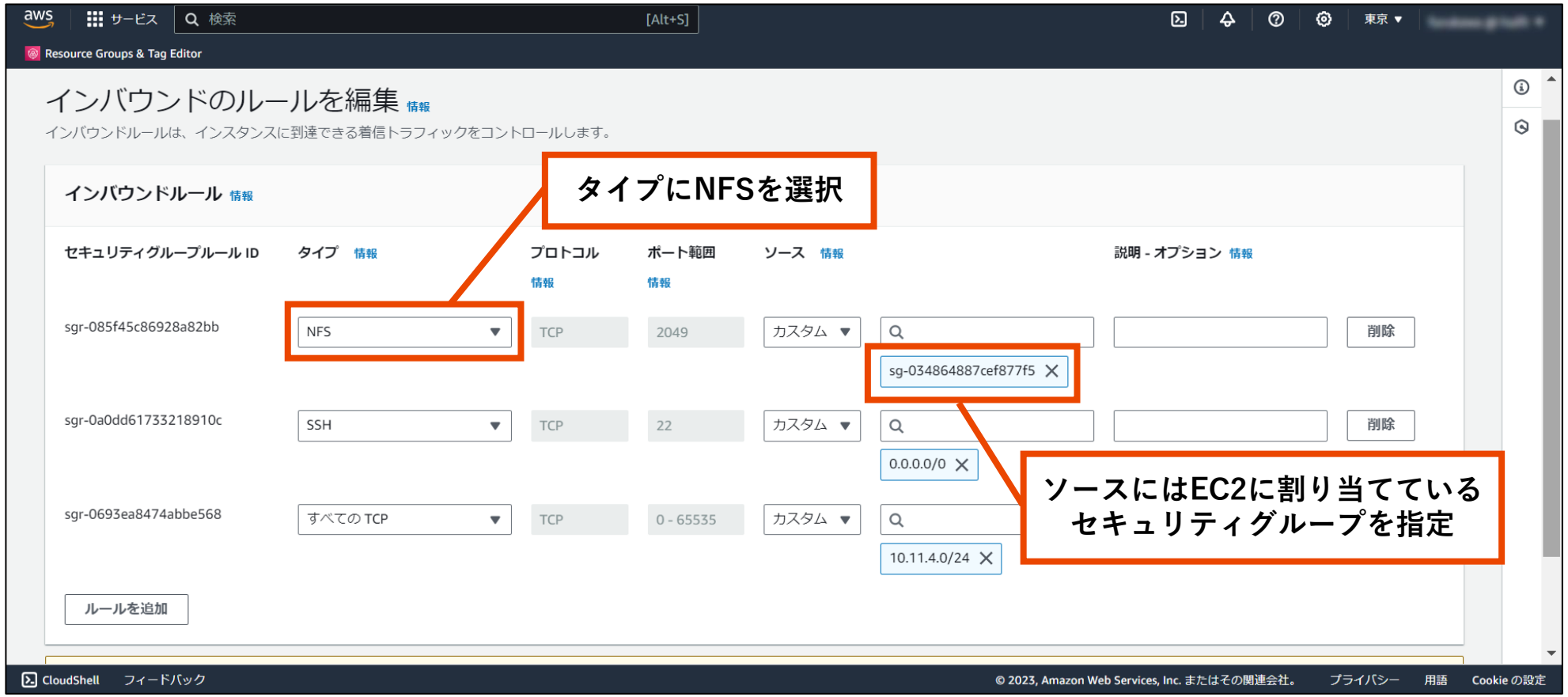
EC2からAmazon EFSのファイルシステムをマウントするインスタンスを選択し、セキュリティグループの編集を行います。



Copyright © Saison Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.

① インスタンスの起動（2/7）

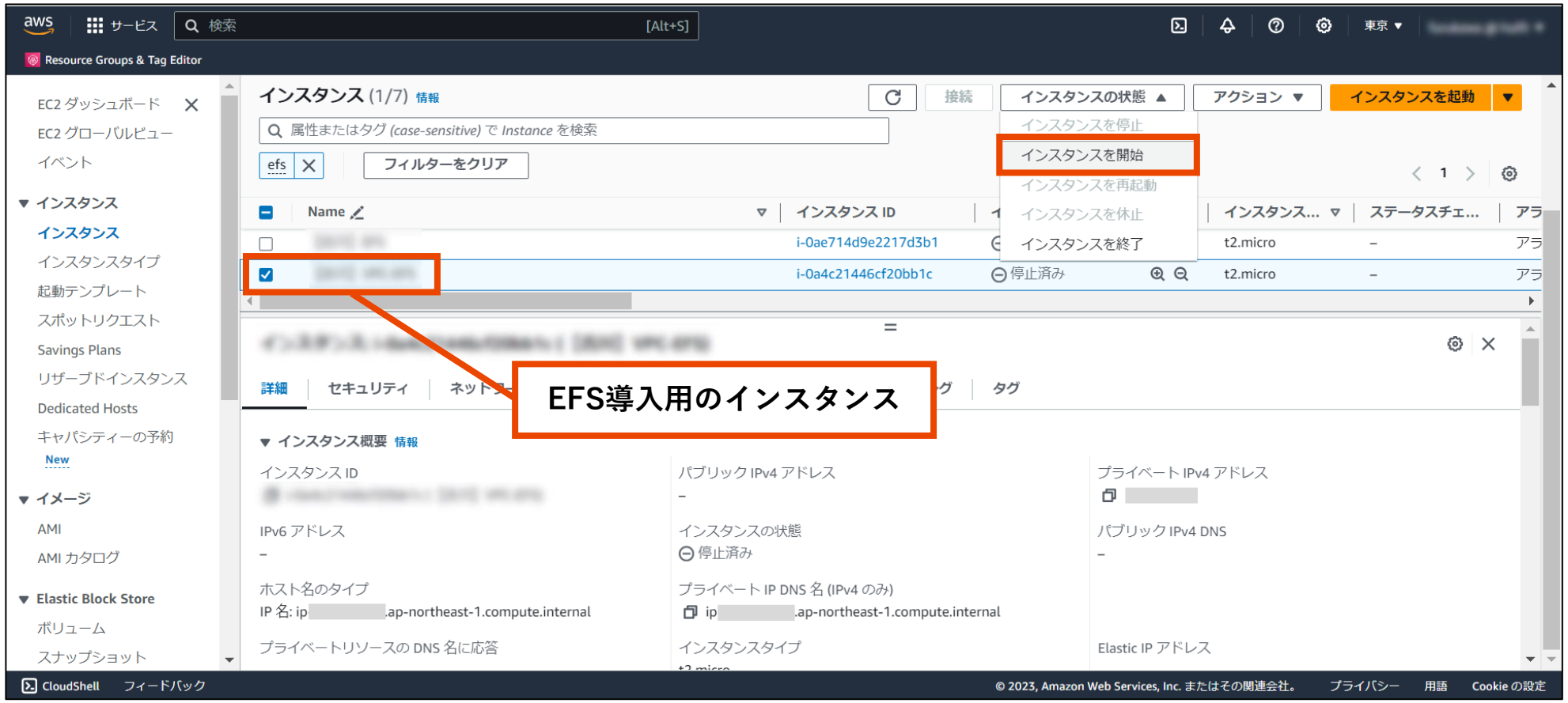
EC2からEFSのファイルシステムをマウントできるようにインバウンドルールを追加します。



Copyright © Saison Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.

① インスタンスの起動（3/7）

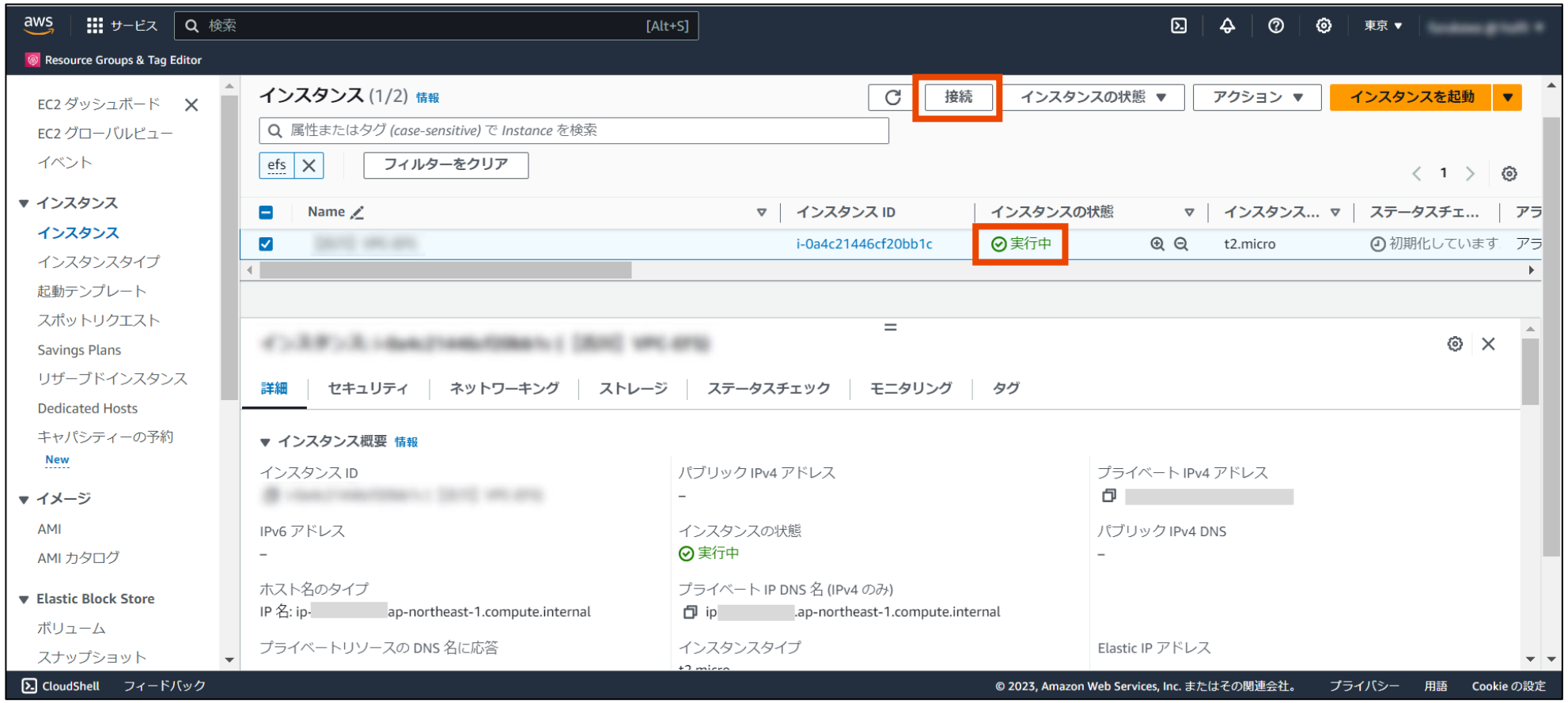
EC2からAmazon EFSのファイルシステムをマウントするインスタンスを選択し開始させます。



Copyright © Saison Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.

① インスタンスの起動（4/7）

インスタンスの状態が[実行中]になったら[接続]を押下します。



Copyright © Saison Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.

① インスタンスの起動（5/7）

接続タイプには[**EC2 Instance Connect エンドポイントを使用して接続する**]を選択します。

Copyright © Saison Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.

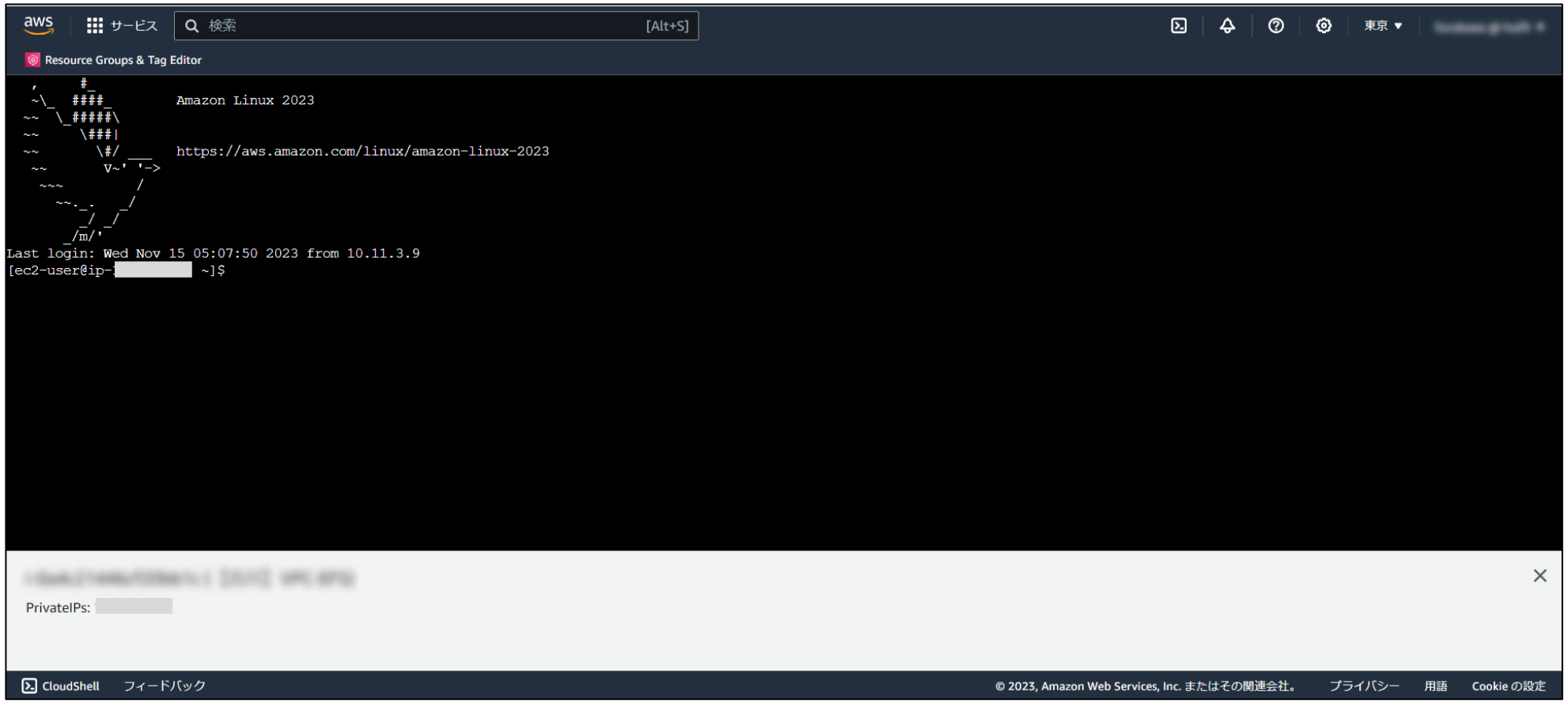
① インスタンスの起動（6/7）

[**EC2 Instance Connect エンドポイント**]には事前準備時に作成したエンドポイントを指定し、[接続]を押下します。

Copyright © Saison Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.

① インスタンスの起動（7/7）

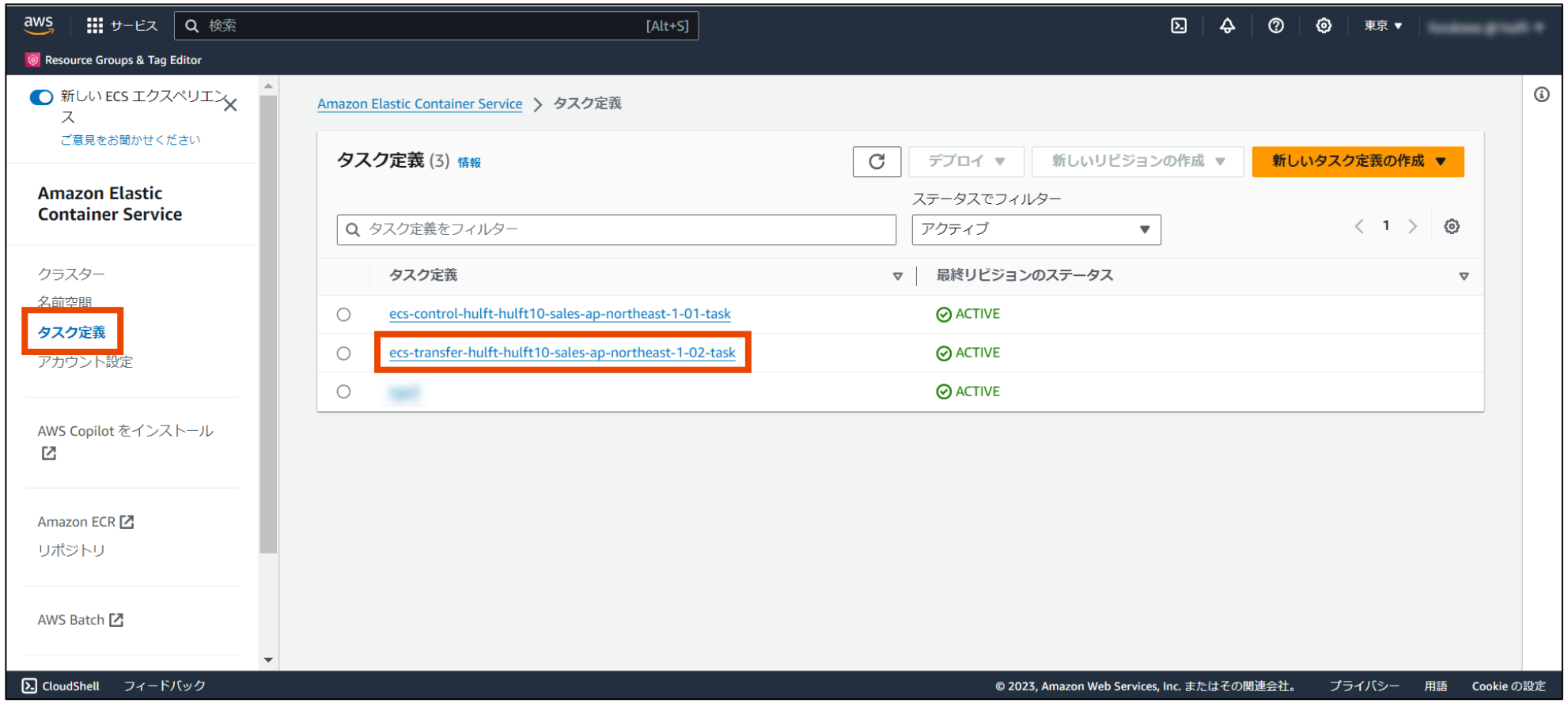
接続できたことを確認します。



Copyright © Saison Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.

② マウントポイントの確認（1/4）

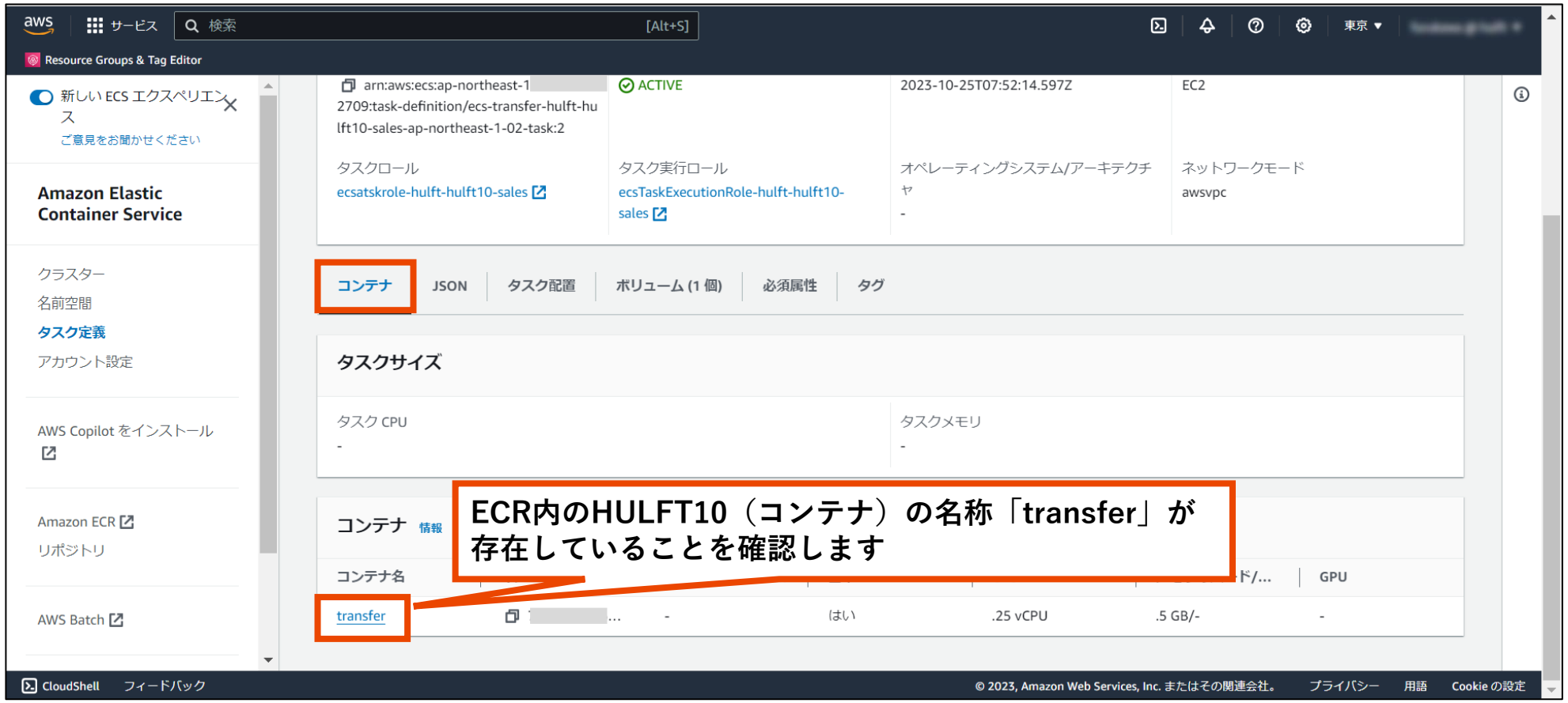
ECR内のHULFT10（コンテナ）利用のためにECSのタスク定義を行います。
Amazon ECSの[**タスク定義**]から「**ecs-transfer**」が付いているタスク定義を選択します。



Copyright © Saison Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.

② マウントポイントの確認（2/4）

コンテナのタブから「**transfer**」であることを確認します。



Copyright © Saison Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.

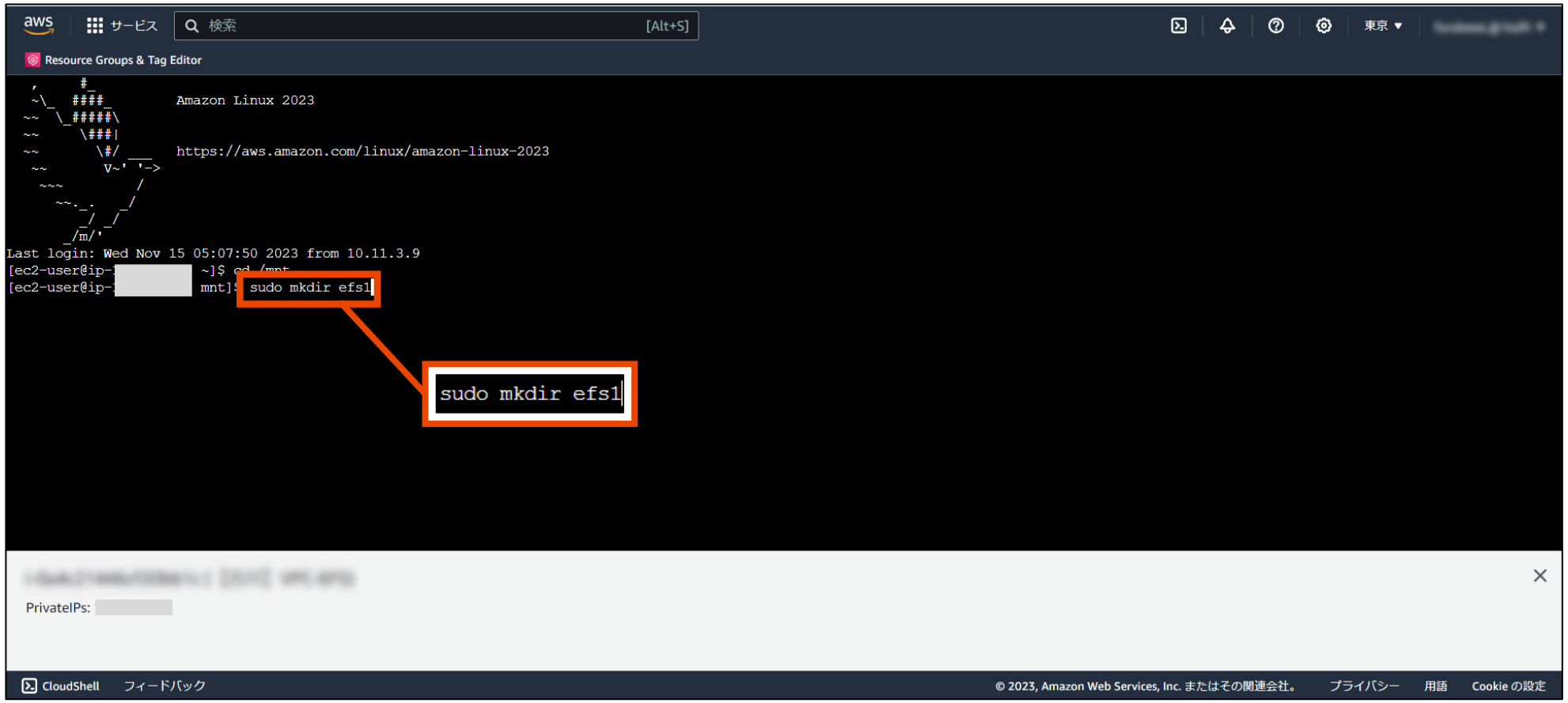
② マウントポイントの確認（3/4）

Amazon ECSの[**タスク定義**]の中で、HULFT10コンテナである「**transfer**」への指定パスが「**/mnt/efs1**」であることを確認します。マウントポイントを変更する場合は**バインドマウント**の編集を行ってください。

Copyright © Saison Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.

② マウントポイントの確認（4/4）

HULFT10コンテナである「**transfer**」への指定パスが「**/mnt/efs1**」なので、mnt配下に「**efs1**」を作る必要があります。

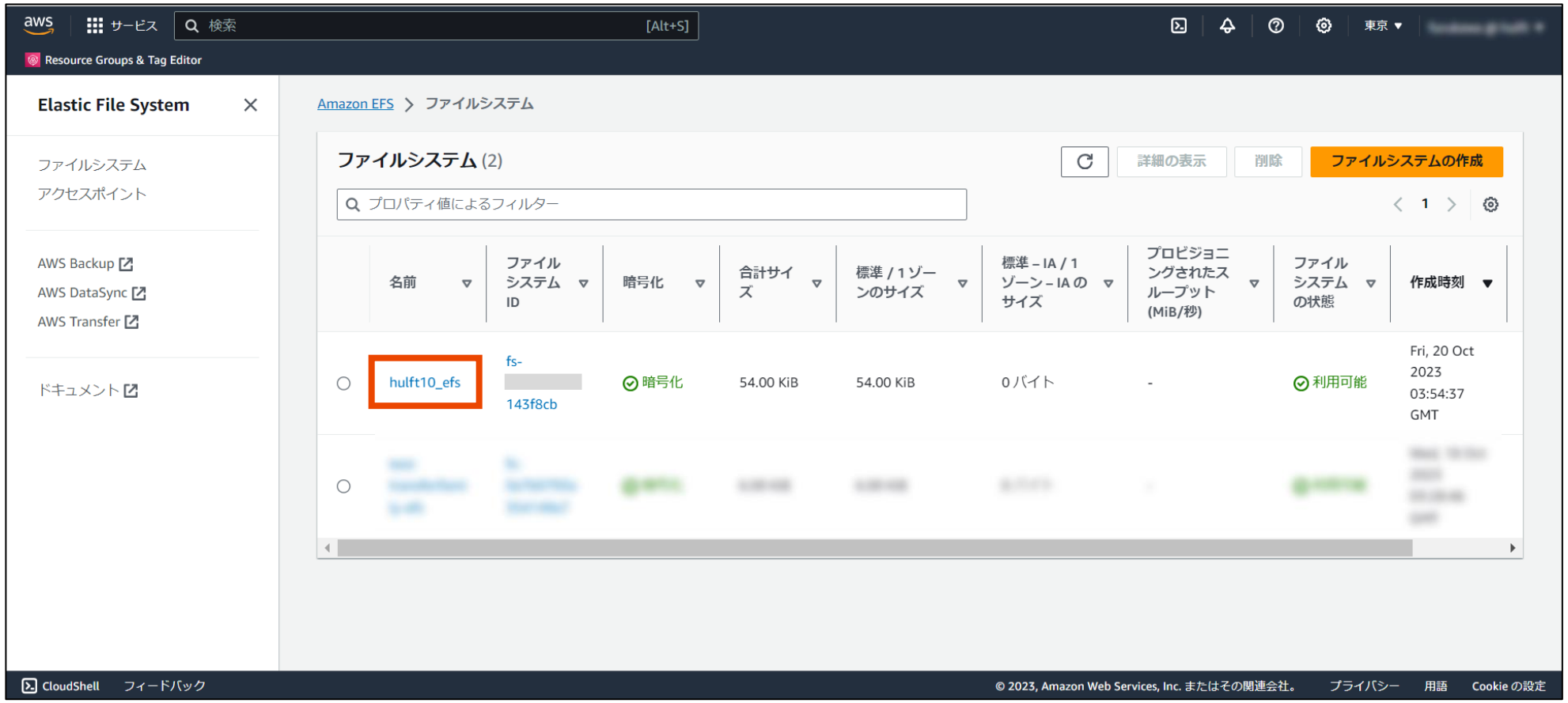


Copyright © Saison Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.

③ マウントの実行（1/5）

起動させたインスタンスにファイルシステムのマウントを行っていきます。

EFSファイルシステムの「**hulft10_efs**」を選択します。



Copyright © Saison Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.

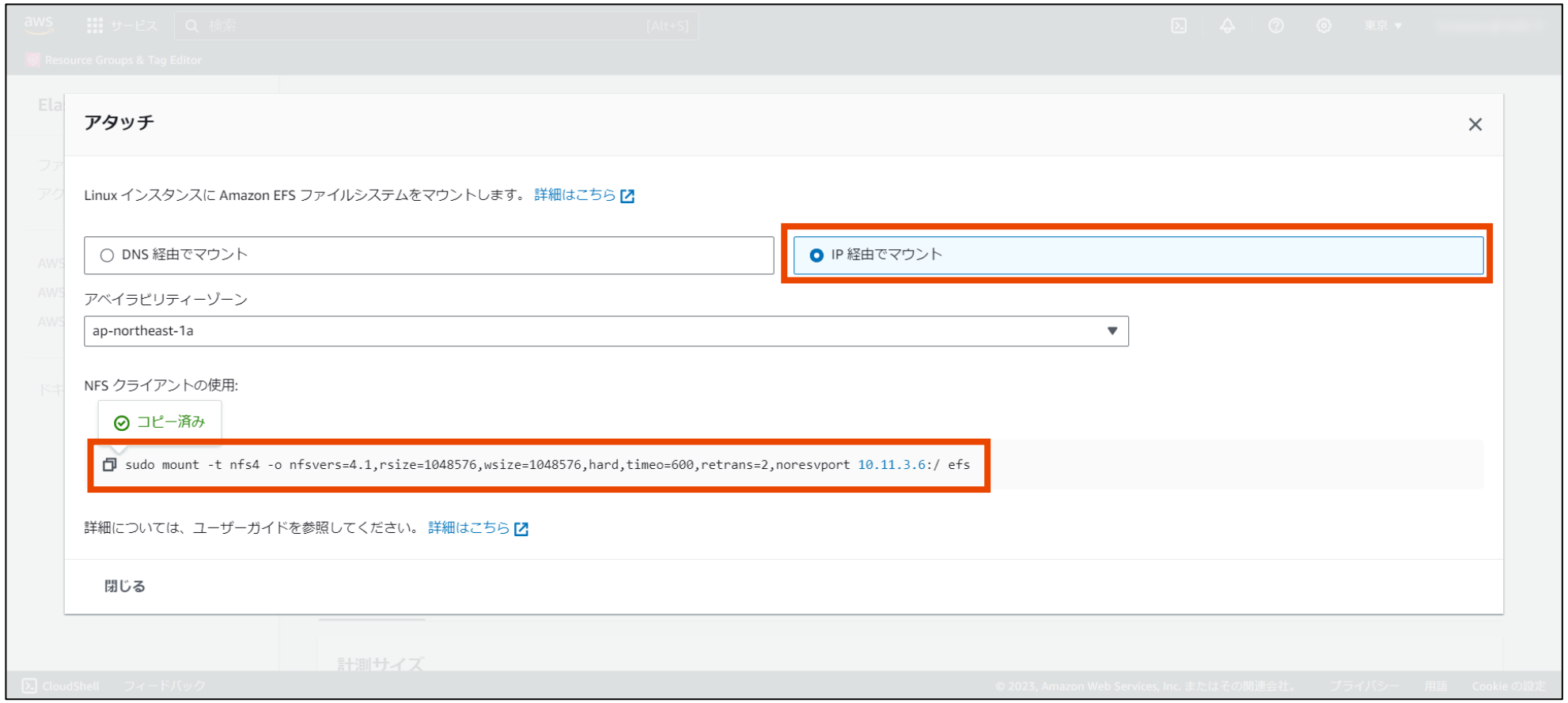
③ マウントの実行（2/5）

[**アタッチ**]を押下します。

Copyright © Saison Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.

③ マウントの実行（3/5）

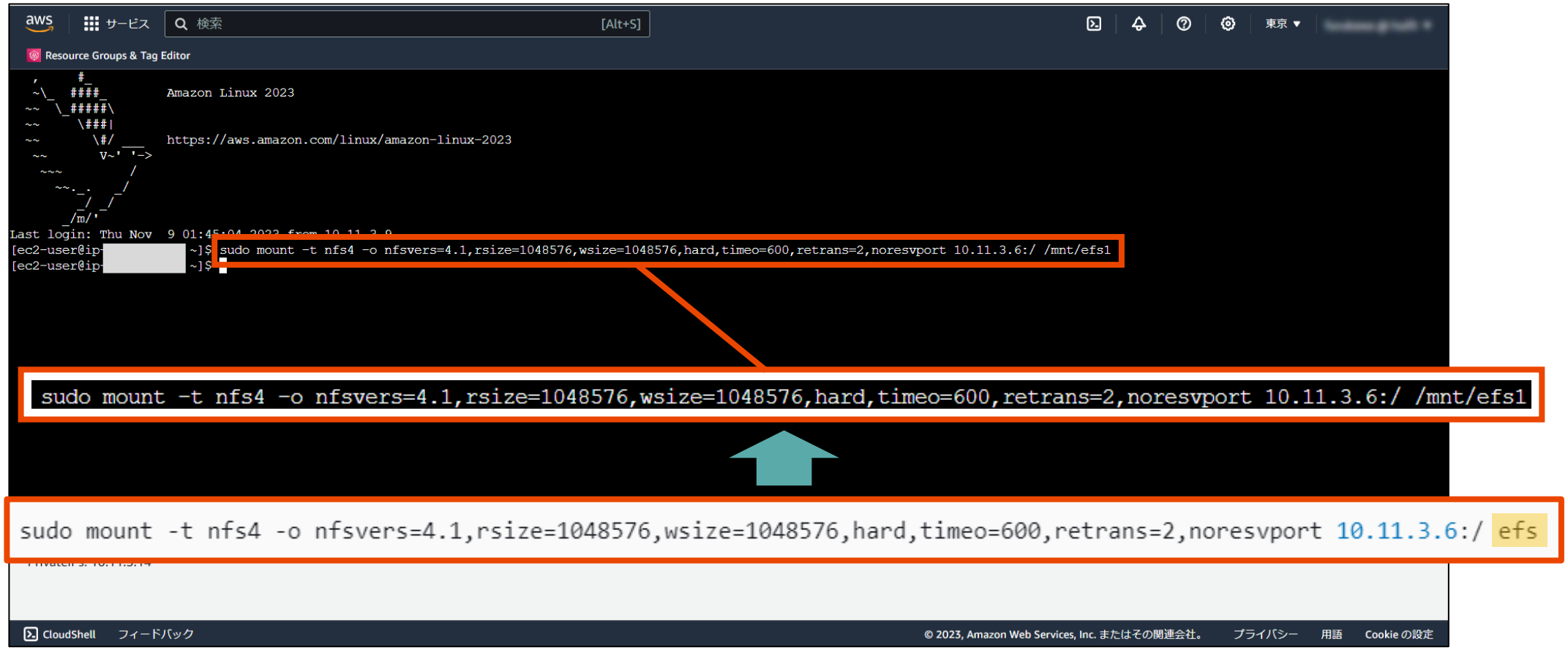
[**IP経由でマウント**]を選択し、[**NFS クライアントの使用**]からコマンドをコピーします。



Copyright © Saison Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.

③ マウントの実行（4/5）

先ほどコピーしたコマンドのマウントするパスの部分を「**efs**」からコンテナマウントポイントの「**/mnt/efs1**」に変更して実行します。



Copyright © Saison Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.

③ マウントの実行（5/5）

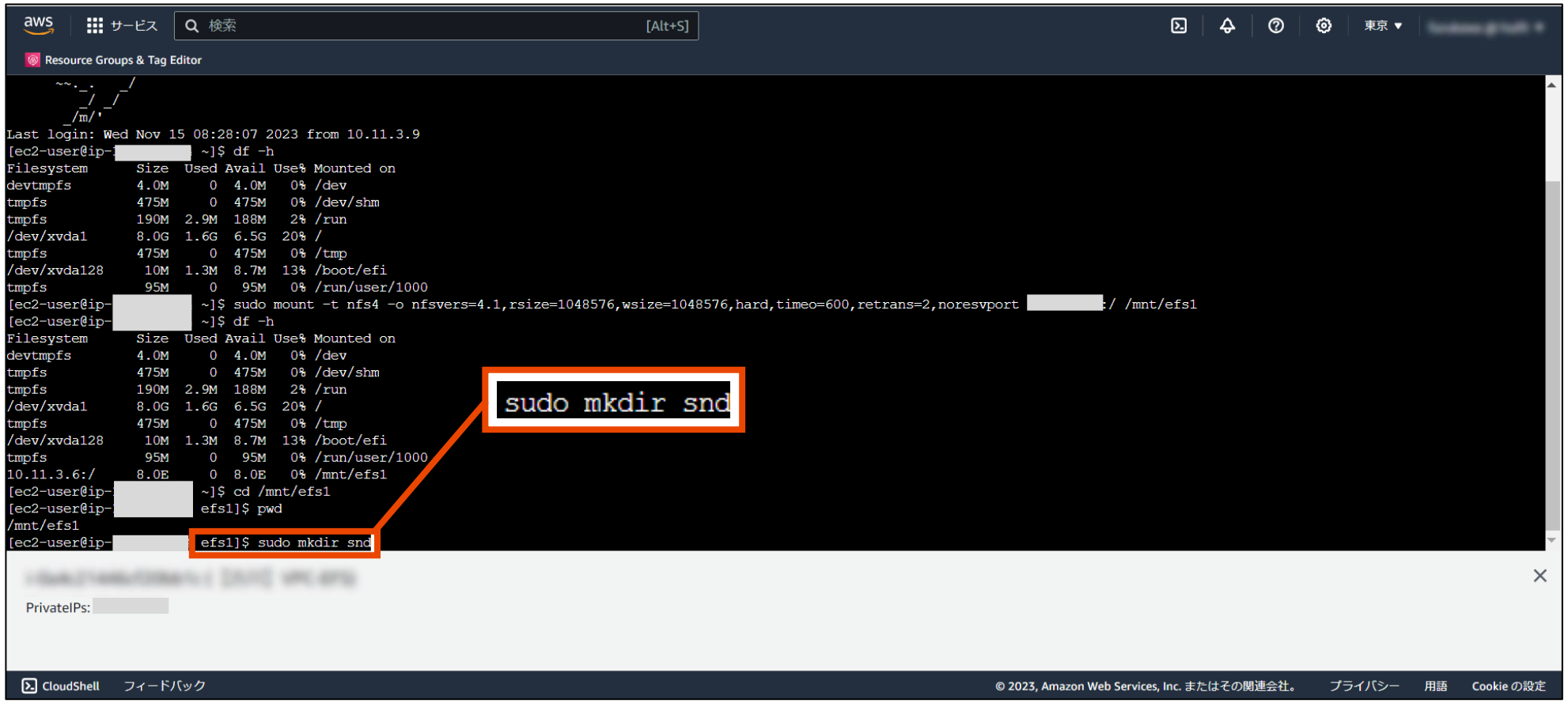
「**df -h**」コマンドでファイルシステムがマウントされていることを確認します。

Copyright © Saison Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.

④ ファイルの配置（1/2）

続いて実際に転送で使用するファイルの配置を行っていきます。

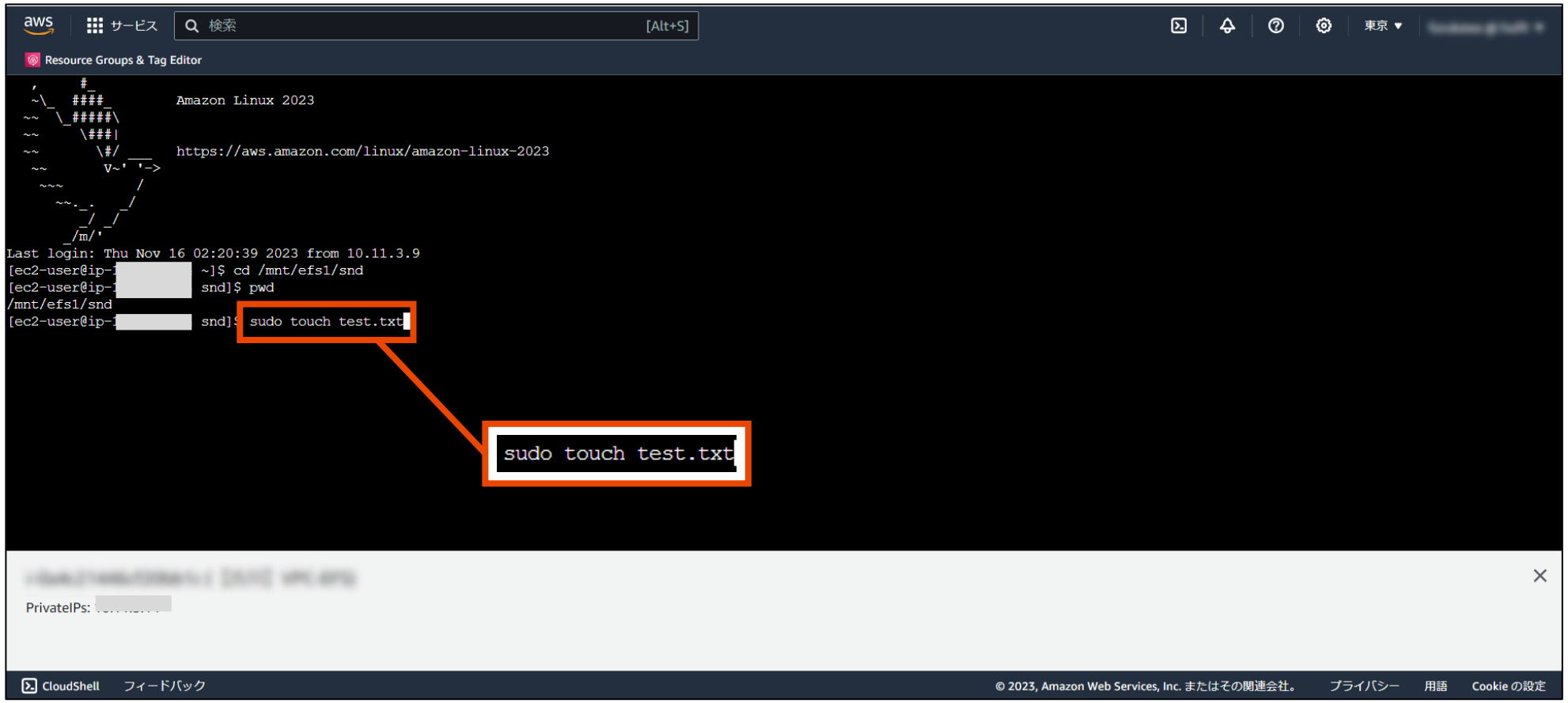
mkdirコマンドで「efs1」ディレクトリの直下に「**snd**」ディレクトリを作成します。



Copyright © Saison Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.

④ ファイルの配置（2/2）

sndディレクトリ内に「**touch**」コマンドでテキストファイルを作成します。



Copyright © Saison Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.

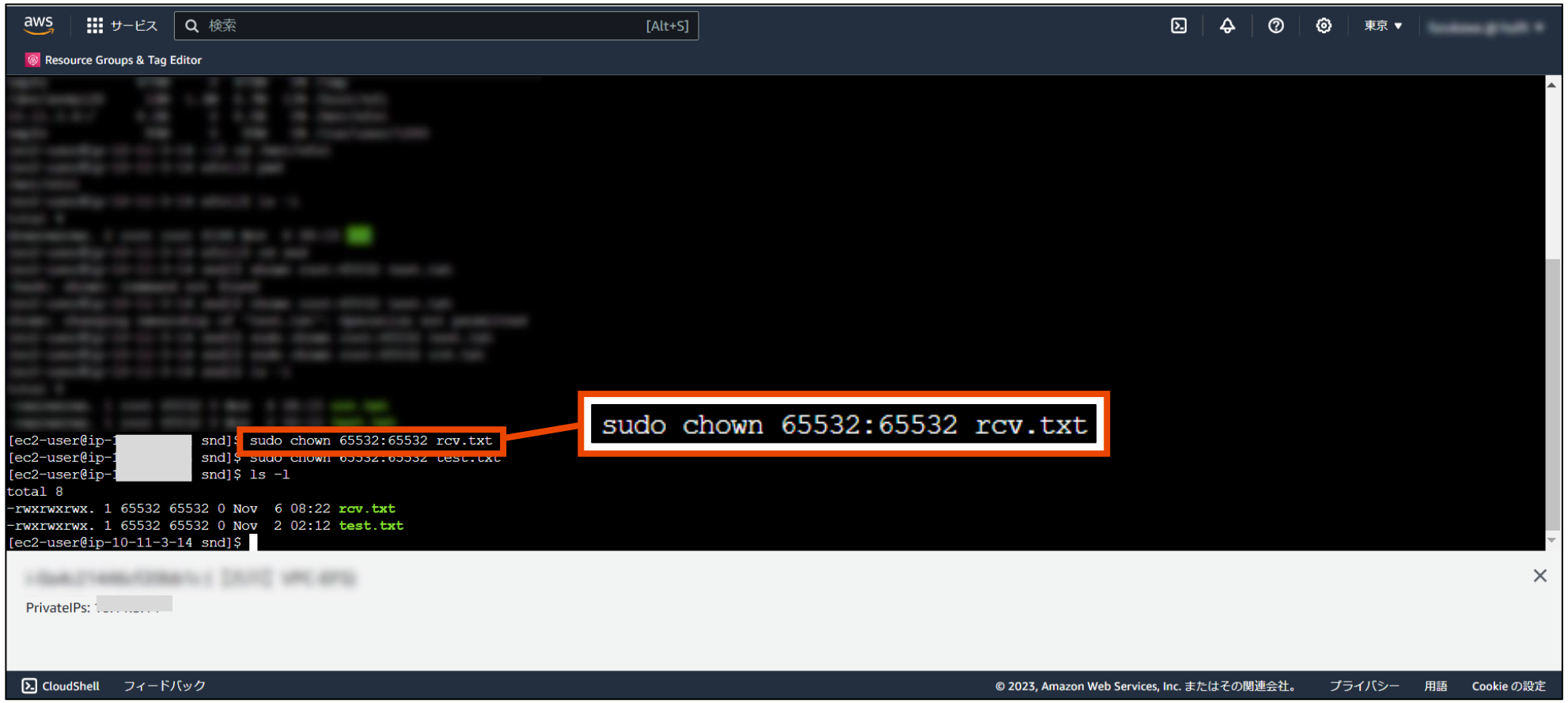
⑤ ファイルのフルアクセス権限付与

「**chmod**」コマンドで作成したファイルに**read,write,execute,**権限を付与します。

Copyright © Saison Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.

⑥ ファイル所有者の変更（1/2）

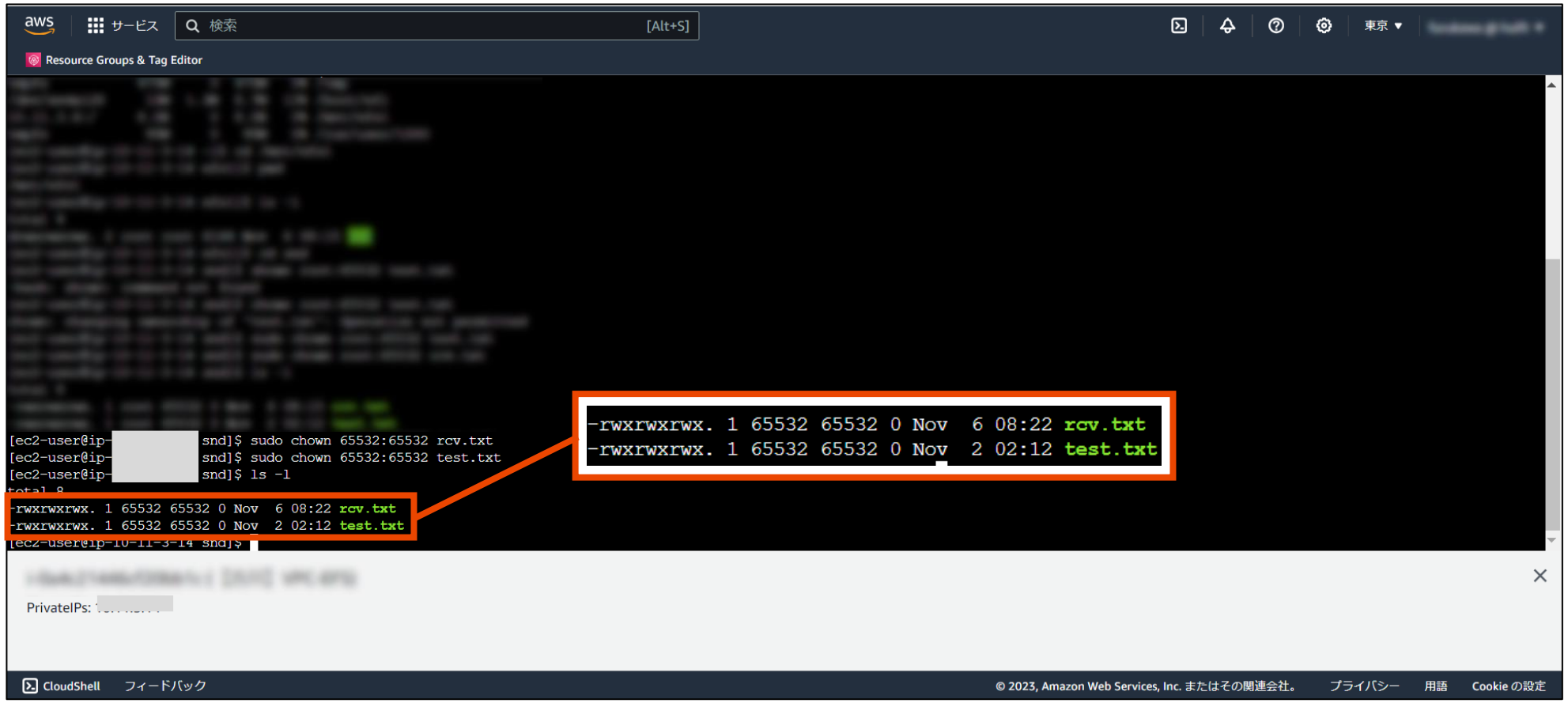
転送コンテナではユーザーID:65532の一般ユーザーを使用して起動しているため、**chownコマンド**で作成したファイルの所有者を「**root**」からユーザーIDの「**65532**」に変更します。



Copyright © Saison Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.

⑥ ファイル所有者の変更（2/2）

「**ls –l**」コマンドで権限を確認します。これで一般ユーザーが所有者として、読み取り、書き込み、実行権限を持っていることになります。



Copyright © Saison Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.

HULFT

Move knowledge. Move markets.